



2022年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年7月5日

上場会社名 株式会社 カルラ

上場取引所 東

コード番号 2789 URL <http://www.re-marumatu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 善行

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 伊藤 真市

TEL 022-351-5888

四半期報告書提出予定日 2021年7月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第1四半期の連結業績(2021年3月1日～2021年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	1,215	10.9	137		22		33	
2021年2月期第1四半期	1,095	45.0	298		290		251	

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 33百万円 (%) 2021年2月期第1四半期 251百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	5.58	
2021年2月期第1四半期	41.80	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第1四半期	5,391	1,824	33.6
2021年2月期	5,718	1,856	32.3

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 1,811百万円 2021年2月期 1,844百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期		0.00		0.00	0.00
2022年2月期					
2022年2月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2022年2月期の配当につきましては、未定とさせていただきます。

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

新型コロナウイルス感染症拡大による影響により、現時点では適正且つ合理的な業績予想の判定が非常に困難な状態であり、2022年2月期の連結業績予想については未定とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期1Q	6,021,112 株	2021年2月期	6,021,112 株
期末自己株式数	2022年2月期1Q	13,756 株	2021年2月期	13,756 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期1Q	6,007,356 株	2021年2月期1Q	6,007,356 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に対して、政府による度重なる緊急事態宣言の発令や地方自治体によるまん延防止等重点措置による不要不急の外出自粛要請、飲食店を中心とした休業あるいは営業時間短縮要請を断続的に行っております。しかし、変異ウイルスの拡大等、事態は依然として予断を許さない状況が続いており、今後も感染症の収束が見通せないことから、厳しい経済環境が続くものと予想されます。

外食産業におきましても、感染症の拡大防止のため、行政の要請に基づく休業あるいは時間短縮を余儀なくされ、またソーシャルディスタンス確保のための客数減少等により大きな影響が出ております。また、テレワークや外出自粛を契機として、テイクアウトやデリバリーの需要は増加しているものの、中食との競合もあり、極めて厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、お客様、従業員の安全・安心の確保を最重点課題として位置づけ、従業員の検温、マスク着用、アルコール消毒・手洗い、飛沫感染防止、換気等を実施し、感染防止対策を徹底することで、お客様が安心して来店できる3密を避ける環境作りに取り組んでまいりました。

これらの結果、4月以降は売上、客数がともに回復傾向となり、当第1四半期連結累計期間の売上高は12億15百万円(前年同期比10.9%増)、営業損失は1億37百万円(前年同期は2億98百万円の営業損失)、助成金収入は1億9百万円(前年同期は2百万円の助成金収入)、経常損失は22百万円(前年同期は2億90百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は33百万円(前年同期は2億51百万円の四半期純損失)となりました。

今後につきましても、お客様が安心して店舗内でお食事をして頂けるよう感染防止の環境作りを徹底するとともに、弁当デリバリー事業を含めた外販事業に積極的に取り組み、売上高の確保と利益の獲得に向け邁進してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して3億27百万円減少し、53億91百万円となりました。

流動資産の合計は3億1百万円減少し、10億24百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少3億36百万円によるものであります。

固定資産の合計は26百万円減少し、43億66百万円となりました。これは主に建物及び構築物の減少13百万円によるものであります。

(負債)

負債総額は、前連結会計年度末と比較して2億94百万円減少し、35億67百万円となりました。これは主に長期借入金の減少2億33百万円によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して32百万円減少し、18億24百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少33百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う営業自粛や休業が大きく影響しており、感染症の収束時期が見通せない現時点においては、論理的な業績予想の算定は困難であり、2022年2月期の業績予想は引き続き未定とさせていただきます。今後、合理的な業績予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	911,608	575,225
売掛金	69,625	74,377
商品及び製品	112,798	121,268
原材料及び貯蔵品	20,753	22,325
その他	210,666	231,245
流動資産合計	1,325,451	1,024,442
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,365,523	1,352,402
機械装置及び運搬具(純額)	25,079	31,801
工具、器具及び備品(純額)	102,551	96,370
土地	2,031,319	2,031,319
建設仮勘定	37,774	37,774
有形固定資産合計	3,562,248	3,549,668
無形固定資産		
投資その他の資産	119,490	117,880
投資有価証券	283	283
長期貸付金	86,310	79,641
敷金及び保証金	570,286	568,081
繰延税金資産	36,088	32,847
その他	39,128	37,633
貸倒引当金	△20,794	△19,058
投資その他の資産合計	711,302	699,428
固定資産合計	4,393,041	4,366,977
資産合計	5,718,493	5,391,420
負債の部		
流動負債		
買掛金	92,659	104,687
1年内返済予定の長期借入金	1,103,606	1,035,073
未払法人税等	31,917	19,768
賞与引当金	19,995	—
ポイント引当金	14,926	14,546
資産除去債務	749	750
その他	267,824	297,181
流動負債合計	1,531,676	1,472,007
固定負債		
長期借入金	2,087,404	1,853,861
長期末払金	10,400	10,400
資産除去債務	148,101	148,594
その他	84,450	82,331
固定負債合計	2,330,355	2,095,187
負債合計	3,862,032	3,567,194

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,238,984	1,238,984
資本剰余金	973,559	973,559
利益剰余金	△338,324	△371,831
自己株式	△29,615	△29,615
株主資本合計	1,844,604	1,811,098
新株予約権	7,697	8,826
非支配株主持分	4,158	4,301
純資産合計	1,856,460	1,824,225
負債純資産合計	5,718,493	5,391,420

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
売上高	1,095,754	1,215,236
売上原価	368,393	385,815
売上総利益	727,360	829,421
販売費及び一般管理費	1,025,436	967,233
営業損失(△)	△298,075	△137,811
営業外収益		
受取利息	1,253	852
協賛金収入	2,172	1,947
受取賃貸料	20,055	18,050
助成金収入	2,031	109,870
その他	3,005	4,494
営業外収益合計	28,517	135,213
営業外費用		
支払利息	2,615	3,492
賃貸費用	17,785	15,062
その他	122	908
営業外費用合計	20,524	19,463
経常損失(△)	△290,082	△22,061
特別利益		
固定資産売却益	—	449
特別利益合計	—	449
特別損失		
店舗閉鎖損失	—	8
特別損失合計	—	8
税金等調整前四半期純損失(△)	△290,082	△21,619
法人税、住民税及び事業税	8,959	8,629
法人税等調整額	△47,956	3,114
法人税等合計	△38,996	11,743
四半期純損失(△)	△251,085	△33,363
非支配株主に帰属する四半期純利益	28	142
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△251,114	△33,506

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
四半期純損失(△)	△251,085	△33,363
四半期包括利益	△251,085	△33,363
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△251,114	△33,506
非支配株主に係る四半期包括利益	28	142

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書において、追加情報に記載した新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する仮定について、重要な変更はありません。